

軽量・高出力・フラット
型I・Kモータは製品の
脱エンジン化を実現

株式会社 コスモ メカニクス

北海道
旭川市豊岡5条4丁目2-11

1999年(平成11年)設立
0166-34-8891

<http://www.cosmo-mk.co.jp>



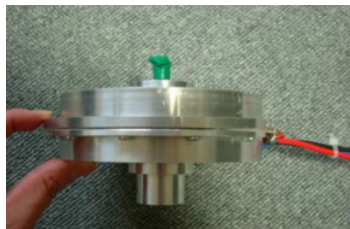
代表取締役
岩谷 公明

エッチング工法で回路を形成し、熱プレスで積層する独自特許を用い軽量・高出力・フラット（偏平）型モータを開発。

独自の製造技術でI・Kモータを実現

従来の高額な専用巻線機を用いず、エッチング工法で回路形成したディスク型基板を汎用熱プレス機で複数積層・接着する新しい技術を確立した。この独自製法によりロータの薄型化、コアレス化を図り、モータの軽量化を可能とした。また、ディスク基板を複数積層することで出力制御を行い、高出力化を実現、軽量・高出力・ディスク型I・Kモータが完成した。

ブラシレスモーター



ブラシ付きモーター



薄型ロータ



電動刈払機: デン・カル



軽量・高出力・ディスク型を活かした製品開発

従来のモータは仕様が固定されたシリンダ（筒）型の市販品が殆どであるため、ユーザーが製品開発を行う際にはモータに合わせて設計を行う必要があった。しかしI・Kモータは小型のディスク（偏平）型であることから、製品設計する際にも自由度が増し、省スペース化が行える利点がある。また、基板積層枚数により出力制御を行うため、多品種少量生産やユーザーの要望にフレキシブルに対応できる。現在、電動刈払機に搭載しているが、緑化機器、その他産業機器用モータの開発を行っている。

様々な製品の電動化を実現

CO₂排出削減が高く要望される中、様々な製品の電動化が進んでいる。エンジンから電動への移行にはモータが必要不可欠であり、軽量、そして250W以上の高出力化が行えるI・Kモータはパラグライダー用、一般産業機器用、そして自動車関連産業用としての要望も高い。今後も脱エンジン化を実現するため、一層の技術向上を目指している。